

KSC-SW880 KSC-SW1100 取扱説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION
© PRINTED IN USA B61-0930-00 (J) (A. A. I)

お買いあげいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ 取付注意事項

■ 安全上のご注意

ここに示す事からは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。
絵表示は次の意味を表しています。




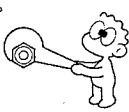
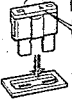




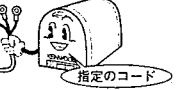

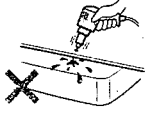
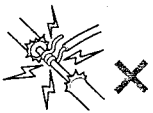



●●●●●●●●●●
してはいいけないことを表しています。
(禁止マーク)



●●●●●●●●●●
しなければならないことを表しています。
(指示マーク)

■ 取り付け上の注意

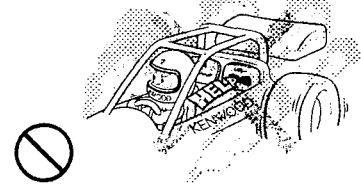
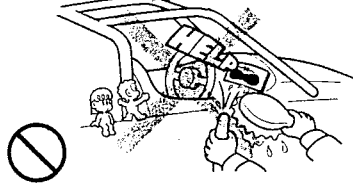
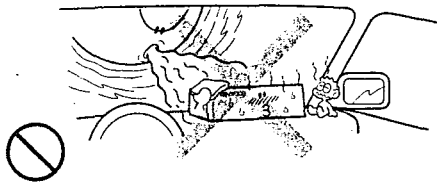
 警告			
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。			
<p>取扱説明書に従って作業を</p> <p>取り付け、配線は製品の取扱説明書または取付説明書の指定通りに行ってください。 〈従わないと、急ブレーキ時などにはずれて人にぶつかったり、また感電、火災などのおそれがあります〉</p>  <p>よく読んでね</p>	<p>作業時は、バッテリーの配線は必ず</p> <p>取り付け、配線などを行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードをはずしてください。 〈ショート事故が起こり、火災の原因となります〉</p>  <p>マイナスをはずす</p>	<p>工具は寸法が合ったものを</p> <p>ボルト・ナットを締めつけるときは、寸法の合った工具を使用して確実に行ってください。指示トルクがあるものは規程トルクで締め付けてください。 ボルト・ナットをいためたり、外れるおそれがあります。</p> 	<p>ヒューズは規定のものを</p> <p>ヒューズが切れたときは、配線したコードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズボックスに表示された規定容量(アンペア数)のものと交換してください。 〈規定以外のものを使うと、火災の原因となります〉</p> <p>表示を確かめて!!</p> <p>●ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。</p> 
<p>保護用テープを巻く</p> <p>車両の金属部近くを通るコードには保護用テープを巻いてください。金属の端部分は鋭くなっていて、コードを傷めます。 〈コードが傷つくと、感電やショート事故による火災などのおそれがあります〉</p> 	<p>取り付け後、車の点検を</p> <p>製品の取り付けが終了したら、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを必ず確認してください。 〈配線ミスなどで車の機能が損われていると、交通事故の原因となります〉</p>  <p>OK!</p>	<p>ビニール袋はかたずける</p> <p>製品の包装に使われているビニール袋は、子供や幼児がかぶってあそんだりしないよう、手の届かない所にかたずけてください。 〈窒息の危険があります。〉</p> 	<p>12V以外の電源では使用しない</p> <p>電源は12V マイナスアース専用です。これ以外では使用しないでください。 〈火災の原因となります〉</p> <p>●電源は車の取扱説明書で確認できます。</p>  <p>12V専用</p>
<p>指定以外のコードは使わない</p> <p>取扱説明書などに指定されたもの以外のコードは使用しないでください。 〈発熱し、火災などの原因となることがあります〉</p> <p>●指定コードが不明の場合は、販売店又は当社お客様相談室にお問い合わせください。</p>  <p>指定のコード</p>	<p>裏ぶた、カバーを開けない 改造しない</p> <p>〈火災その他の事故の原因となります〉</p> <p>●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。 ●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。</p> 	<p>タンクや電気配線を傷つけない</p> <p>車体に穴を開けて取り付ける場合、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などを絶対に傷つけないようにしてください。 〈火災の原因となります〉</p> 	<p>電源の被覆を切った配線はしない</p> <p>電源コードの被覆を途中で切って他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。 〈ショート事故が起こり、火災の原因となります〉</p> 
<p>取り付けに際しましては、車の運転の邪魔にならない場所、急停車等の場合に、同乗車に危険を与えないような場所に取り付けてください。</p>	<p>スピーカコードはスピーカの入力コードへ直接配線して下さい。車のボディに直接ねじ止めをしたり、スピーカコードの〇側を共通にして配線すると破損・火災の原因となります。</p>	<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。</p> <p>コードを引っ張らない</p> <p>コネクタを外すときは、リード線を引っ張らずにコネクタ本体をもってロックを外してください。リード線の断線や、接触不良の原因となります。</p> 	

■設置上のご注意

直射日光が当たるところや、ヒーターの熱風が直接当たる場所はさけてください。

雨が吹き込むところや、水がかかるところ、湿気の多い所はさけてください。

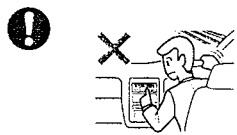
ほこりがかかるところや、振動の多い場所、不安定な場所はさけてください。



■使用上のご注意

⚠ 警告

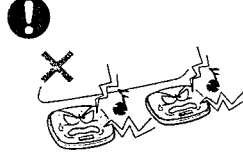
オーディオの操作は、停車させてから
カーオーディオの操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
(運転しながら行くと、気をとられて交通事故の原因となります)



大音量は禁止
走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。
(周りのできごとに気づかず、交通事故の原因となります)



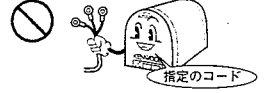
異常な音を出し続けたい
スピーカーを長時間、音がわたりまんだ状態で使わないでください。
(発熱し、火災の原因となる場合があります)



**裏ぶた、カバーを開けない
改造しない**
(火災その他の事故の原因となります)
●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。
●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。



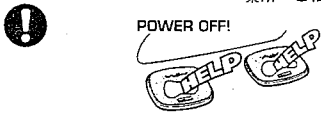
指定以外のコードは使わない
取扱説明書などに指定されたもの以外のコードは使用しないでください。
(発熱し、火災などの原因となる場合があります)
●指定コードが不明の場合は、販売店又は当社お客様相談室にお問い合わせください。



異常かな?.....すぐ使用中止

次のような異常が起きた場合、すぐに使用を中止してください。

- 音が出ない
- 水がかかった
- 金属や紙などの異物が入った
- 煙が出る

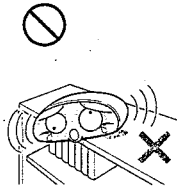


- 変な音や匂いがする
(そのまま使用を続けると火災、その他の事故の原因となります)
- 電源スイッチを切り、安全を確かめてから、販売店、ケンウッドサービスセンター、営業所へご相談ください。

⚠ 注意

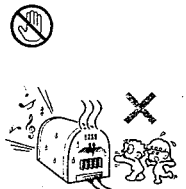
車以外には使わない

製品は車に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。
(取り付け不備などにより、落下してけがをするおそれがあります)



発熱部には手を触れない

アンプ付きスピーカーには、アンプの熱を逃がすための放熱器がついています。
この部分は、高温になります。使用中は、スイッチなどの操作部以外には手をふれないでください。
(やけどをするおそれがあります)



■取り付け上の注意

- 事故防止のため、運転の邪魔にならないトランクルームなどに、必ず固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、各コードがショートしていないことを確認後、切れたヒューズと同じ容量のヒューズに交換してください。
- 取り付けが終わったら、バッテリーにケーブルを接続する前に、もう一度取り付けや配線を確認してください。

■使用上の注意

- エンジンを止めた状態で使用しますと、バッテリーが上がりますのでご注意ください。
- このサブウーファーを、大出力のアンプと組み合わせてご使用になる場合、トーンコントロールや、LOUDNESSコントロールなどで低音域を上げ過ぎたり、またグラフィックイコライザーの低音域を上げ過ぎたりすると、サブウーファーに過大な負荷が加わり、故障の原因となりますので十分ご注意ください。
- 窓を閉めきった自動車を直射日光に当てたまま放置すると、車内は相当な高温になります。このようなときは、エアコンを動作させるか、窓をあけて車を走らせ、車内の温度を下げてからご使用ください。


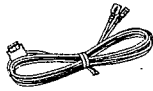





■安全運転のために

- 運転中は、車外の音が聞こえる音量に調節してお楽しみください。またカーステレオの操作は、停車中に行なうようにして安全運転に心がけてください。
- ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

■必要工具

プラスドライバー、プライヤー、電動ドリル、カッターナイフ

■ 付属部品

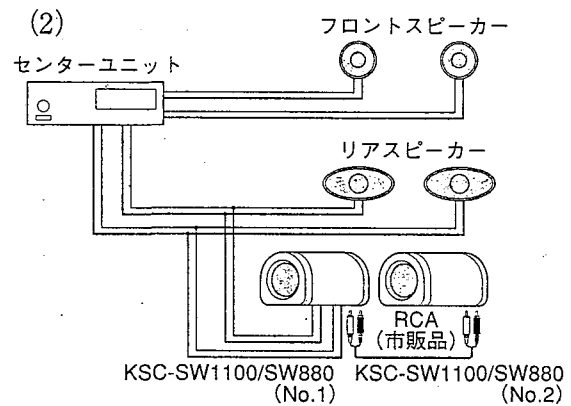
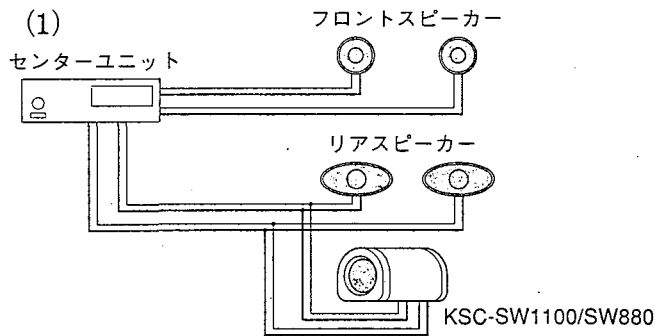
No.	部品名	外形	数量	No.	部品名	外形	数量
①	固定金具		4	⑤	電源延長コード		1
②	タッピングねじ (φ4×20)		8	⑥	10Pコネクタ付ハーネス		1
③	ベルト		2	⑦	エレクトロタック		4
④	スピーカーコード		2				

接続のしかた

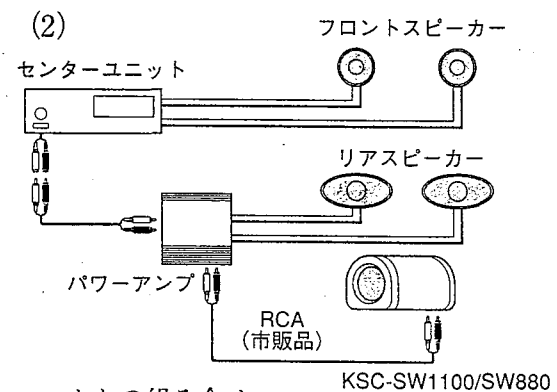
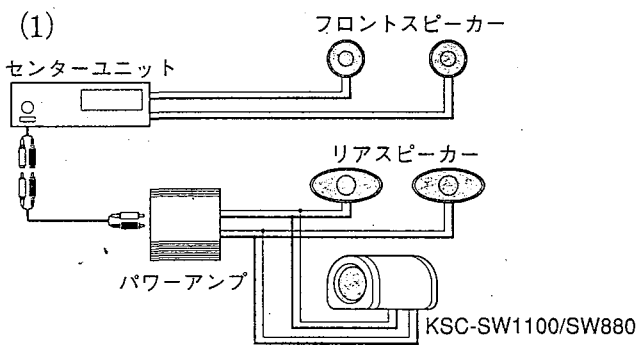
カーステレオをより効果的に楽しむための代表的な例です。参考にしてください。

■ 使用例（接続システム例）

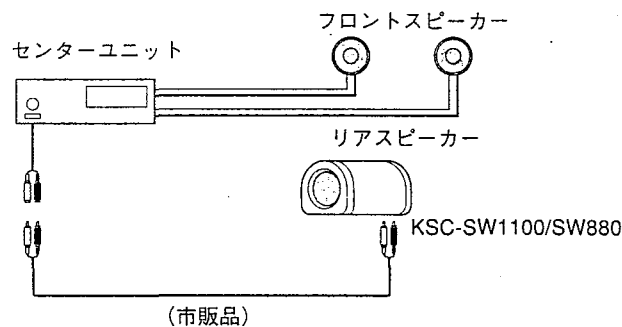
1. アンプ内蔵センターユニットとの組み合わせ



2. 外部パワーアンプとの組み合わせ

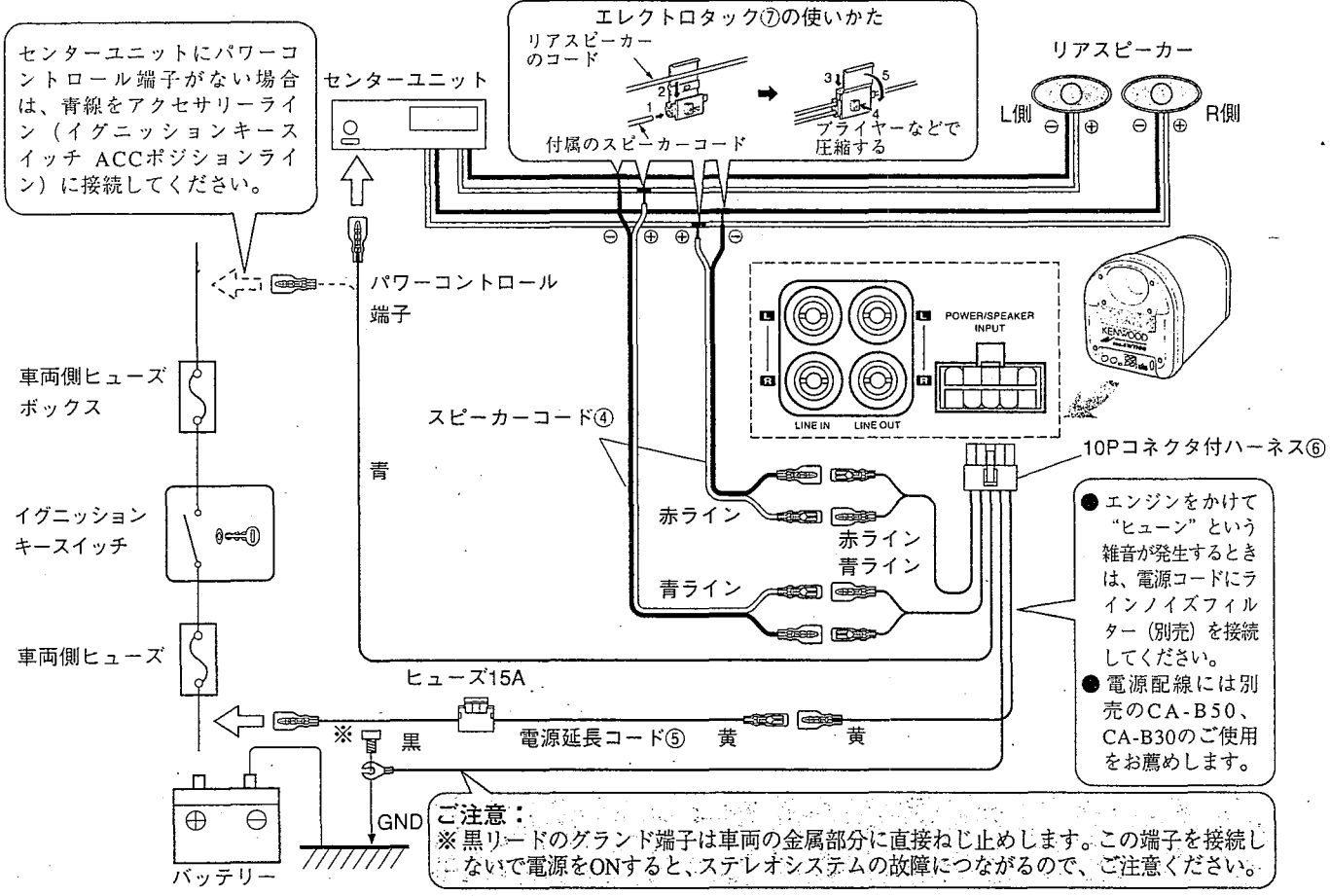


3. ノンフェーダー（サブウーファーコントロール）付のセンターユニットとの組み合わせ

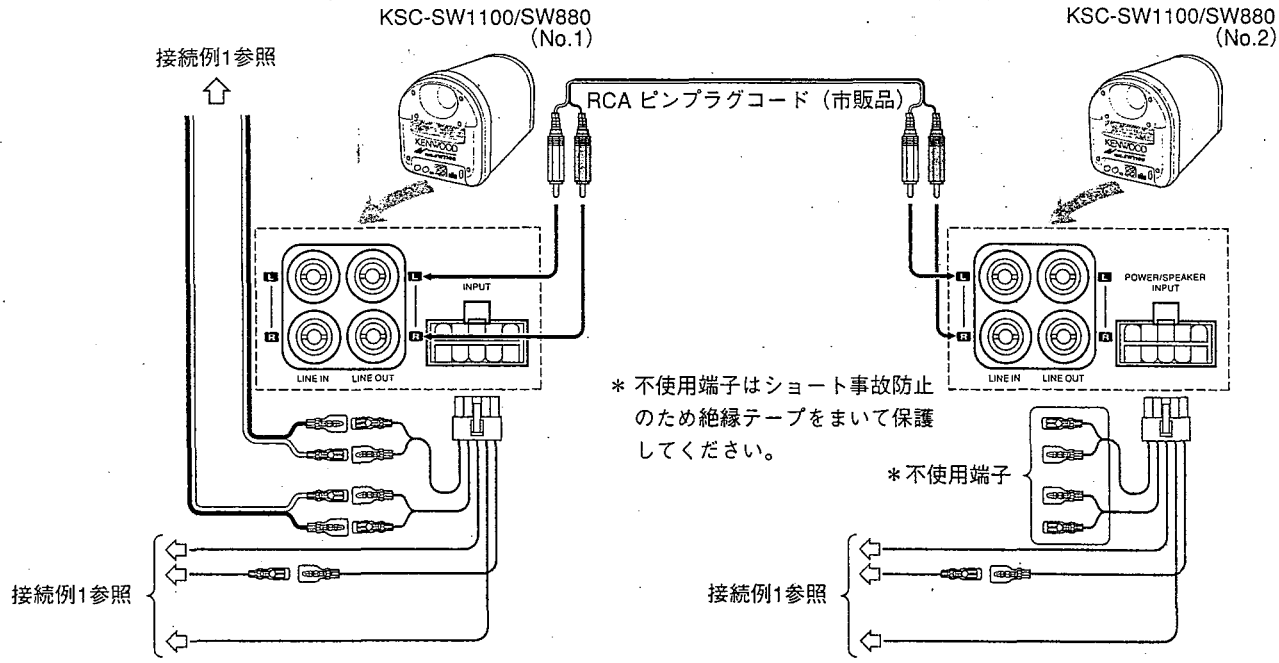


接続例

1. センターユニットとの組合せの例

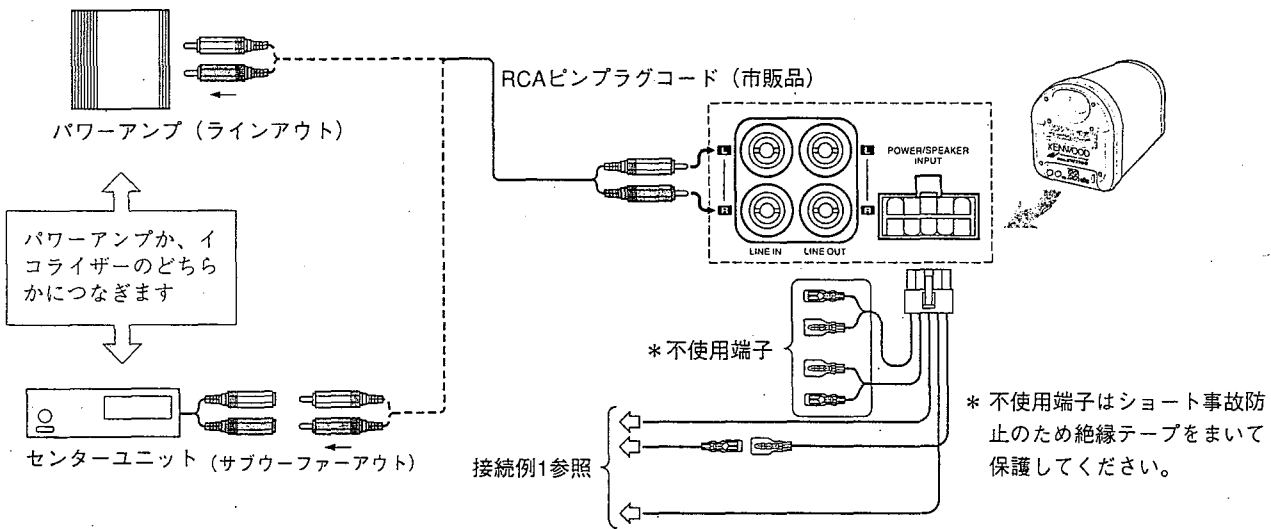


2. 2台組合せ接続例



接続例

■3. 外部パワーアンプまたはセンターユニットとの組合せ



すべての配線が終了後、もう1度正しいかチェックして下さい。そのチェックが終わったあとバッテリーのマイナスケーブルを接続して下さい。

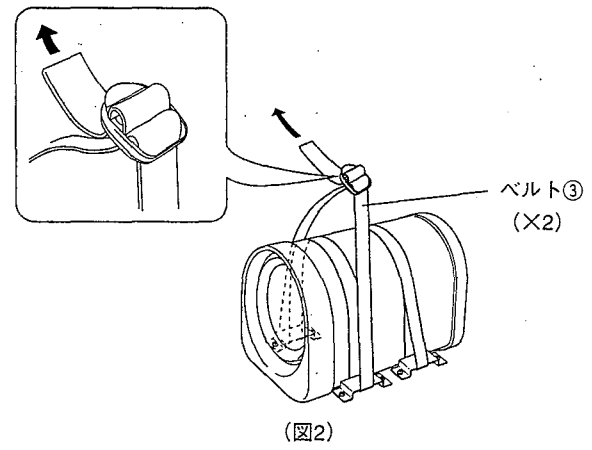
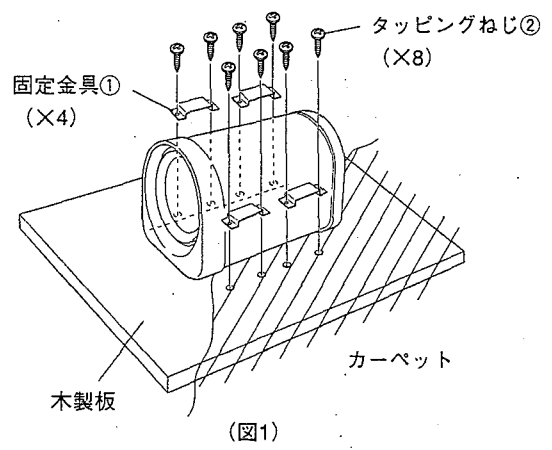
ご注意：
 ①と②の入力端子 (の部分) を同時に接続しないで下さい。アンプや、スピーカーの故障につながります。

取り付けかた

スピーカーを固定する前に、音の確認を行います。スピーカーの置き場所・向きをかえたりして、よりよい音質・音場になる様にします。

■ 固定のしかた

ご注意：
 安全のため、次に示す方法でしっかり固定してください。



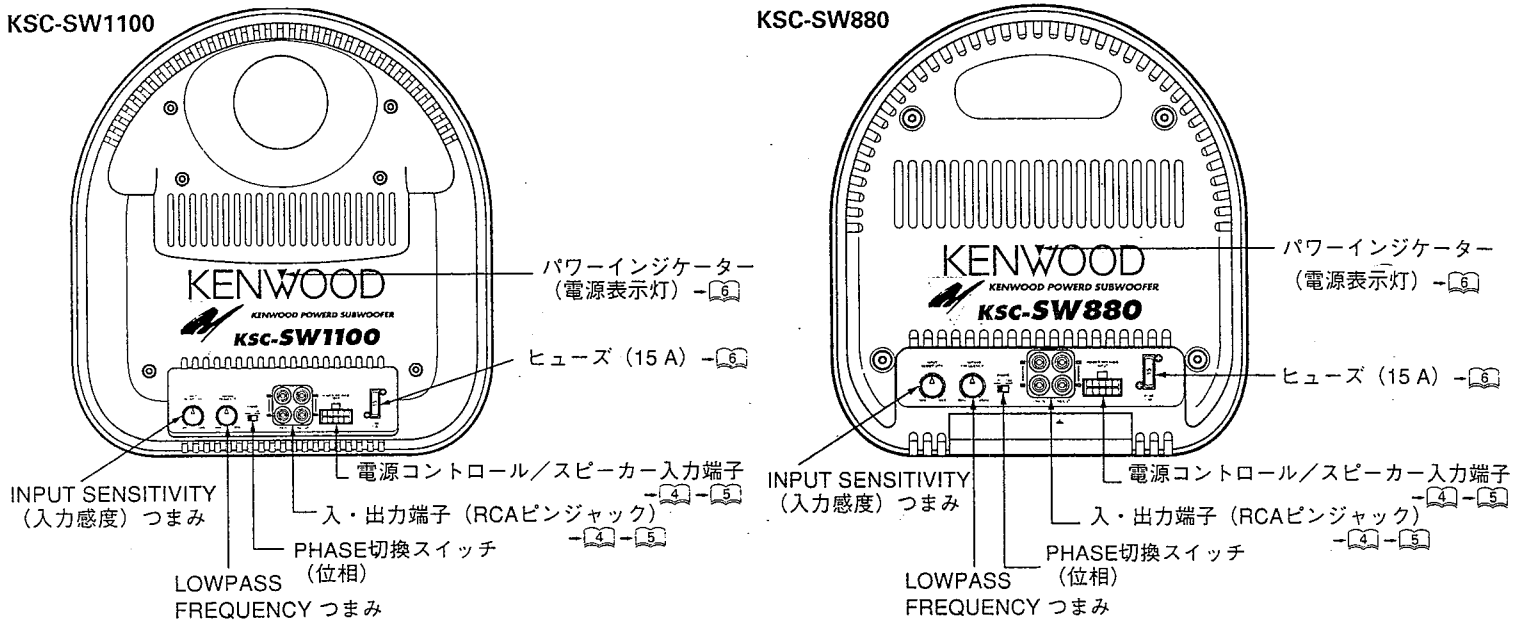
1. 厚手の大きめな板を用意して、車のカーペットの下におきます。(図1)
2. 付属のタッピングねじを用いて、固定金具を取り付けます。(図1)
3. 2本のベルトを用いて、スピーカーをしっかり固定します。(図2)

操作

各部のなまえ

KSC-SW1100

KSC-SW880

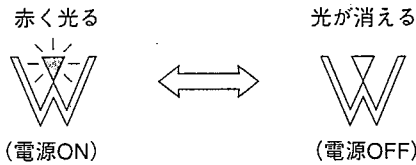


基本操作

1. LOWPASS FREQUENCYつまみをまわして、ターンオーバー周波数（カットオフ周波数）を決めます。リアスピーカーから出ている低音と、本機の高音のバランスがよい位置に設定します。
2. INPUT SENSITIVITYつまみをまわして、低音レベルを調節します。好みの音量に調節します。
3. 低音の位相を変えてみる
 サブウーファーの置き場所と、カットオフ周波数の関係で、低音の質がPHASE切換スイッチで変わることがあります。
 切り換えて感じのよいほうにします。



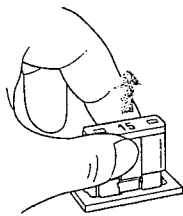
パワーインジケータ（電源表示灯）



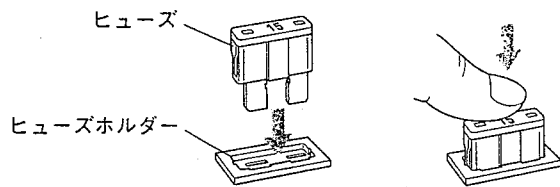
ヒューズ交換の仕方

指定容量のヒューズと交換してください。 KSC-SW1100 15A
 KSC-SW880 15A

抜き方: 指でつまんで、上に引っぱります。



差し込み方: ヒューズをヒューズホルダーに軽く入れて、指で完全に押し込みます。



故障かな？と思ったら

ちょっとした操作ミスや配線違いなどにより、故障とおもわれることがあります。修理を依頼される前に、下記の各項目についてチェックしてください。

こんなとき	どうして	こうします
電源が入らない(パワーインジケータが点灯しない)	●ヒューズが切れている。	●電源コードの(+)(-)接続確認とコード類がショートしていない事を確認後、指定容量のヒューズと交換してください。 ●接続例(⇒P4)を見て正しく接続してください。
	●10ピン接続用コードの電源用端子(黄色)が接続されていない。 ●10ピン接続用コードのパワーコントロール用端子(青色)が接続されていない。 ●10ピン接続用コネクタの差し込み不完全。 ●10ピン接続用コードのグラウンド用端子(黒色)が接続されていない。	●接続例(⇒P4)を見て正しく接続してください。 ●すべてのコードの接続を確認後、バッテリーの(-)側ケーブルを接続してください。 ●端子を奥まで確実に差し込んでください。 ●グラウンド用端子を車輻の金属部(塗装面は不可)に確実にネジ止めしてください。
	●車のバッテリーの(-)側ケーブルが外れている。	●すべてのコードの接続を確認後、バッテリーの(-)側ケーブルを接続してください。
音が出ない	●センターユニットのアッテネーターがONになっている。	●アッテネーターを解除してください。
	●INPUT SENSITIVITY(音量)のつまみがMIN(最小)になっている。	●音量を適度に上げてください。
	●スピーカーコードが間違っって接続されている。	●接続例(⇒P4)を見て正しく接続してください。
	●接続端子の接続不良。	●端子を奥まで確実に差し込んでください。
音質が悪い(音が歪む)	●INPUT SENSITIVITY(音量)のつまみがMAX(最大)になっている。	●適正音量で使用してください。
音が不自然	●スピーカーコードの(+)(-)接続が合っていない。 ●10ピン接続用コードのグラウンド用端子(黒色)の接触不良。	●接続例(⇒P4)を見て正しく接続してください。 ●グラウンド用端子を車輻の金属部(塗装面は不可)に確実にネジ止めしてください。
	●フロントスピーカー又はリアスピーカーとのバランスが取れていない。	●位相スイッチを0°又は180°に切り替えて音質のバランスを取ってください。
音が小さくなる	●音量の上げ過ぎにより、内部の保護回路が働いている。	●保護回路が働かないところまで、音量を下げてください。

定 格

ご注意：これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更することがあります。

		KSC-SW1100	KSC-SW880	
形式		アンプ内蔵、据置型サブウーファーシステム	アンプ内蔵、据置型サブウーファーシステム	
[アンプ部]	最大出力	50W/2Ω+50W/2Ω (Dual Voice-Coil Drive) (デュアルボイスコイル駆動型)	50W/2Ω+50W/2Ω (Dual Voice-Coil Drive) (デュアルボイスコイル駆動型)	
	周波数特性	18~200Hz	20~300Hz	
	S/N比	85dB	85dB	
	カットオフ周波数切換	50~200Hz(可変型)	80~300Hz(可変型)	
	フェイズ切換	0°, 180°	0°, 180°	
	定格入力レベル	RCAピンジャック	34mV/10kΩ	27mV/10kΩ
		スピーカー	1000mV/1kΩ	800mV/1kΩ
	電源	DC14.4V(動作範囲10.5~16V)	DC14.4V(動作範囲10.5~16V)	
	最大消費電流	12A	12A	
ヒューズ容量	15A	15A		
[キャビネット部]	方式	バスレフ型	バスレフ型	
	材質仕上	カーペット貼り	カーペット貼り	
使用スピーカー		250mmパールマイカコーン型	200mmパールマイカコーン型	
外形寸法		(幅)307×(高さ)322×(奥行)482mm	(幅)251.5×(高さ)266.5×(奥行)425mm	
正味重量		8.3kg	6.8kg	

保証書とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (別添)

この製品には保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、最低6年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービス・センター、営業所へお問い合わせください。

(お問い合わせは、添付の“ケンウッドサービス網一覧表”をご覧ください。)

修理を依頼されるときは

7ページの“故障かな?と思ったら”に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも安全上の注意事項を守らない使用で故障及び破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

保証期間中は

保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービス・センター、営業所が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組

(有料修理の場合は、つぎの料金をいただきます。)

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代	修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

便利メモ

お買い上げ店名

☎ () —

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

お客様相談室

(東京)電話 (03)3477-5335

〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9

(大阪)電話 (06)357-5335

〒534-0024 大阪市都島区東野田町1-20-5(大阪京橋第一生命ビル)